

# レアメタルニュース

No. 2549 2012年(平成24年) 10月8日 (毎月1, 8, 16, 24日発行)

THE RARE METAL NEWS

●アルム出版社

東京都文京区本郷1-8-18  
☎ (03)3814-1009・3811-4994  
〒113-0033 FAX(03)3818-4016  
e-mail raremetaln@nifty.com  
購読料年間73,500円  
(消費税3,500円)

## レアメタルの国際相場 今年10~12月見通し 信用不安が遠のき調整局面から脱する

欧米は前例ない金融緩和実施し中国は公共投資か

レアメタルの国際相場は、金融市場の信用不安から、多くの品目が春先から価格調整を続けてきたが、アメリカやEUの金融当局が9月に大規模な金融緩和に乗り出し、ひとまず調整局面から脱した。アメリカ連邦準備理事会(FRB)は連邦公開市場委員会(FOMC)で前例のない量的緩和の第3弾「QE3」の実施を決め、月400億ドルで住宅ローン担保証券(MBS)などを購入。欧州中央銀行(ECB)も無制限の国債買取りプログラムを打ち出し、利回りが急上昇したスペインなどの国債相場が落着きをみせる。10~12月相場見通しについて、ニッケルはスクラップ商社・メタルドウの山頬敏彦氏(代表取締役・専務)に、コバルトは片山こころ氏(海外営業部 部長代理)に寄稿してもらった。

### ニッケル 4Qは\$7.71~8.62/lbと回復傾向続くか

ニッケル相場(LME)は、7月に7.26ドル/lb(16,000ドル/t)前後で推移。8月は7.13ドル/lb(15,710ドル/t)でスタートし、ECBなどがユーロ加盟国の債務問題に具体策を打ち出せず、続落したものの、6.89ドル/lb(15,190ドル/t)で底を打ち反発し、その後は7.25ドル~7.71ドル/lb(16,000ドル台)まで回復した。9月は、ECBのドラギ総裁が「無制限の国債購入プログラムによる救済措置を発表したほか、FRBは量的緩和の第3弾「QE3」の実施を決定。中国は地下鉄や道路などインフラの追加整備計画を承認し、8.16ドル/lb(18,000ドル/t)まで上昇した。

需要面では、ステンレスは世界的に減産され調整中にある。ニッケル水素電池は民生用・ハイブリッド車とともに低調気味で、「70%操業」と聞く。実需はまだ弱い。

中国の最高指導部が交代し、さらなる景気回復政策への

### 1~8月のレアメタル輸入

品目別輸入統計はP. 2~7に掲載  
(CIF, 億円, カッコ内は前年同期比%)

	2011年	2012年
金属鉱石	3,339 (+15)	2,694 (-19)
金属・化学品	4,271 (+16)	3,173 (-26)
フェロアロイ	1,983 (+6)	1,623 (-18)
ニッケル	761 (+5)	591 (-22)
触媒	326 (-7)	270 (-17)
レアアース	1,329(+381)	541 (-59)
金属粉末	137 (+20)	127 (-7)
その他	89 (+32)	67 (-25)
合計	12,236 (+23)	9,085 (-26)

### レアメタルの月別輸入額と前年同月比推移

